がんばろう！東北

平成２８年 ３月 ７日
北上川下流河川事務所

震災から５年
復旧・復興はどこまで進んだのか

１．東日本大震災から５年間の取組

北上川下流河川事務所における災害復旧事業の進捗状況および復興に向けた取組を「東日本大震災から５年間の取組」として取りまとめました。

平成23年3月11日から5年を向かえようとしています。
東日本大震災により、管内の堤防など河川管理施設で多くの被害が生じました。

北上川下流河川事務所では、地震発生直後から河川管理施設の緊急復旧や、津波による浸水地区の排水作業などを実施してきました。

現在も、甚大な被害を受けた鳴瀬川、北上川、旧北上川の河口部で河川管理施設の本復旧、復興まちづくりと併せた堤防整備など、復興に向けた様々な取組を進めています。

資料名： 東日本大震災から５年間の取組

北上川下流河川事務所記者発表についてはホームページでご覧になれます。
ホームページアドレス【 http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/ 】

【記者発表会】石巻記者クラブ、古川記者クラブ

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　北上川下流河川事務所
宮城県石巻市蛇田字新下沼80　TEL 0225-95-0194（代表）
技術担当副所長　佐藤（さとう）　正明（まさあき）　（内線２０５）
調査第二課長　佐々木（ささき）　浩幸（ひろゆき）　（内線３６１）

※　内容が多岐にわたるため、個別の内容については確認をして折り返す場合があります。



東日本大震災から5年間の取組

平成28年3月

国土交通省　東北地方整備局
北上川下流河川事務所

東日本大震災から５年間の取組

目　　次

東日本大震災から５年間の取組の総括
１．鳴瀬川
２．北上川
３．旧北上川

１．河川災害の復旧状況 …… １
１．１　全体計画 …… ２
堤防計画の決定等に関するこれまでの経緯 …… ３
河口部の堤防計画 …… ４
津波からまちを守る一線堤としての河川堤防の整備 …… ５
１．２　個別計画 …… ６
河口部堤防整備の状況〔鳴瀬川〕 …… ７
河口部堤防整備の状況〔北上川〕 …… １１
河口部堤防整備の状況〔旧北上川〕 …… １５

２．未来のかわづくりに向けて …… １９
２．１　かわまちづくり …… ２０
復興への思いを未来に …… ２１
旧北上川河口かわまちづくり …… ２２
ミズベリング石巻の始動！ …… ３５
「みずべマルシェin北上川」を開催しました！ …… ３６
「ミズベリング石巻カイギ」 …… ３７
２．２　河川環境 …… ３８
景観に配慮した堤防整備 …… ３９
環境に配慮した堤防整備 …… ４０
長期係留船対策のための地域連携 …… ４２
埋蔵文化財調査 …… ４３
地形モニタリング結果（航空写真） …… ４４
河口部の環境変化モニタリング …… ４６
震災の爪あとから回復し始めた自然環境 …… ４７
震災で流出したナミキソウを再生 …… ４８
ヨシ原の自然回復 …… ４９
河川の塩分濃度の上昇 …… ５０
コラム　「北上川」あっての石巻 …… ５１
東日本大震災発生から丸５年の時を経て …… ５２

３．復旧にあたっての取組み …… ５３
３．１　堤防の整備方法 …… ５４
河口部の堤防復旧手順 …… ５５
旧北上川軟弱地盤対策検討会 …… ５６
粘り強い堤防を施工中 …… ５７

３．２　効率的な事業執行のための取組 …… ５８
事業執行の促進 …… ５９
行政機関の情報共有・連携強化 …… ６２
堤防整備に向けた関係機関との連携 …… ６３
復旧資材確保の工夫 …… ６６
情報化施工の導入 …… ６７
円滑な工事施工のために …… ６８
被災・復旧現場の視察 …… ６９
３．３　住民生活に配慮した施工計画 …… ７０
工事中の通行規制期間の短縮 …… ７１
生活道路の大型車両通行量の削減 …… ７２
建設会社等による地域貢献の取組 …… ７３
地域社会への情報発信の取組 …… ７４
津波の記憶の伝承・防災啓発のための取組 …… ７６
災害復旧の進捗に伴う堤防の維持管理 …… ７８

４．震災直後の緊急的な対応 …… ８１
TEC-FORCEによる応急対策 …… ８２
津波による破堤箇所の緊急復旧 …… ８３
津波による浸水箇所の緊急排水 …… ８４
地盤沈下に伴う親水被害の緊急対策 …… ８５
高潮被害軽減効果 …… ８６
行方不明者の捜索への協力 …… ８７
排水ポンプ車による災害対策支援 …… ８９
コラム　現場での関係機関等との調整機能が重要 …… ９０

〔参考資料〕 …… ９１
・地震・津波の概要 …… ９２
・内陸部の堤防復旧 …… ９９
・重要文化財「石井閘門」補修 …… １０４

東日本大震災から5年間の取組の総括

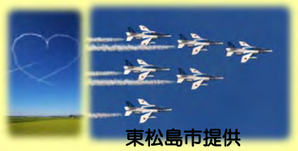
～平成２８年３月

鳴瀬川

★地域の安全を支えるインフラが概ね完成、地域の復旧・復興へのはずみに！



- 鳴瀬川河口部の堤防は、震災から５年で概ね完成を迎えることとなりました。
- このほか、地域復興の象徴的な仙石線の全線復旧や三陸自動車道の「石巻河南IC」までの４車線化や復興・災害公営住宅の入居開始など、地域の暮らしを支える各種基盤整備も着実に進んでいます。
- これらが、地域の復旧・復興へのはずみとなり、地域の特色を生かしたまちづくりの更なる進展が期待されます。

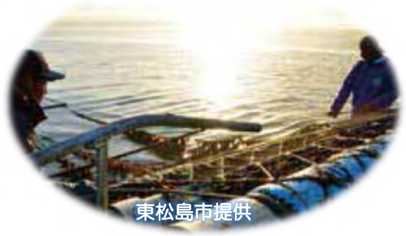


平成25年3月、被災した松島基地に、町のシンボル「ブルーインパルス」が帰還



震災で亡くなった子供達のために、3月11日～5月5日まで掲揚する「青い鯉のぼり」

地域産業の復興



80年以上の歴史がある東松島の名産「海苔」の養殖作業が復活



民間の支援団体の協力を得て、津波が押し寄せた水田を除塩し、豊かに実った稲を収穫

地域の交通基盤の整備



平成27年8月、三陸自動車道の「石巻河南IC」より南の4車線化が完了



平成２７年5月末、被災した「東名駅」「野蒜駅」を高台に移転し、仙石線が全線開通



被災者の住宅の確保



H26年3月末、東松島市内初の災害公営住宅となる市営小松南住宅の鍵引き渡し式が行われる。

復旧・復興の様子











事業の進捗状況(H28.3末見込)

用地

100%
取得

堤防（約6.6km）

85%　100%
完成　着手

北上川

★人と自然が共生する地域の復活に向け、北上川の堤防整備はいよいよラストスパート



- 人々と自然が共生していた日本の原風景たるヨシ原やのどかな田園風景が広がる北上川河口部の堤防整備は、工事の最盛期を迎えています。
- 北上川河口部の復旧は、津波で壊滅的な被害を受け海水に覆われていた北上長面地区の復旧とともに進んできました。長面地区は、北上川の堤防復旧及び宮城県の海岸堤防復旧と農地復旧工事を進める中で、5年ぶりに陸地が復活しました。また、北上川周辺の他地域においてもトマト栽培等の工場が整備・計画されるなど、地域産業も復活してきました。
- また、地盤沈下により約半分の面積が消失したヨシ原が少しずつ回復し始めたことや、震災の環境変化でいなくなった動植物も戻り始めるなど、東日本大震災のインパクトから自然環境も一歩ずつ回復してきています。

原風景との共生



ヨシ原が再生しつつあり、子供達による
ヨシ刈り体験も実施している



回復してきた砂州に水鳥も多く飛来

長面地区に陸地が戻る



震災によって陸地を失った「長面」地区に、
５年ぶりに陸地が戻る



地場産業の復活に向けて



名産「長面カキ」の復活に
向け、カキ養殖に全力投球

地域農業の再建に向けた
ｶﾝﾄﾘｰｴﾚﾍﾞｰﾀｰの建設

新たなプロジェクトの始動



次世代施設園芸拠点として、
木質バイオマスと地下水を活用し、
トマト、パプリカ等を栽培予定

復旧・復興の様子





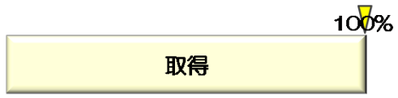




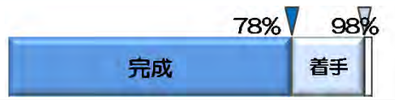


事業の進捗状況（H28.3末見込）

用地



堤防（約17.9km）



旧北上川

★安全・安心とにぎわいの市街地復興を目指す 旧北上川の水辺づくりが本格化

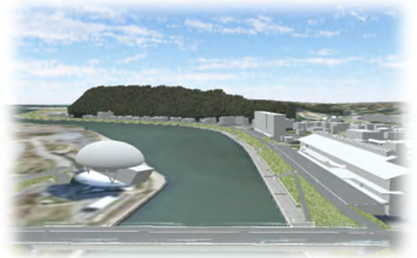


- 津波などの水災害から市民そして市街地を守る重要な防御線として、旧北上川の堤防整備を推進しています。
- 市街地の旧北上川沿いには、堤防がほとんど無かったため、新たに用地の取得を進め、用地が確保できたところから堤防整備を進める方針として、平成２７年９月から本格的な堤防整備に入りました。
- 石巻市街地は、古くから川湊として街が発展した成り立ちもあり、旧北上川と市民とが深く繋がっています。そのため堤防整備後も、その関係を活かしつつ、新たに水辺を活かした街として発展するよう「旧北上川かわまちづくり」計画を石巻市と一緒に計画をつくり、堤防整備を進めています。
- 計画づくりの具体としては、行政や学識者と市民が互いに意見を交わしながら、市民の使い勝手のよい水辺空間そして街の発展を描きながら、検討を進めています。
- 安全でにぎわいのある水辺空間の創出を目指して、これからも堤防整備を推進していきます。

市民と川とを結ぶ「かわまちづくり」の計画づくり



水辺空間のデザインについて、地域と「市民部会」において議論



旧北上川河口部のバーチャルリアリティ（VR）を作成し、市民に分かり易い説明ツールとして活用

街のにぎわいの復興



〈川開き祭り〉
震災後、中瀬での打ち上げ花火や、震災前と変わらぬ市民による孫兵衛船競争が復活



人々が集う場として新たに「橋通りCOMMON」が誕生



震災により中断していた「孫兵衛船」競漕が、平成２６年から復活



復興関連の土地区画整備事業のまちびらきイベントで、楽しそうに遊ぶ子供達



国内有数の水揚げ量を誇る「石巻魚市場」も全面再開
朝のせりも活気がみなぎる





堤防完成後をイメージしながら、市民と一緒に歩く「かわまちウォーク」を開催



５年ぶりに「北上川フェア」が復活。多くの市民が旧北上川と人との繋がりを感じた

復旧・復興の様子







事業の進捗状況（H28.3末見込）

